

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報（第12区）

熊谷市の一部区域(旧熊谷市)・行田市

加須市・羽生市・鴻巣市の一部区域(旧川里町)

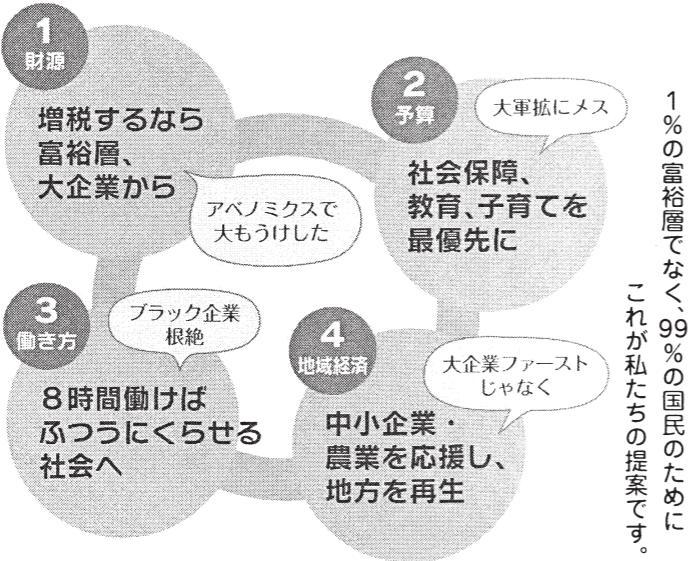
埼玉県選挙管理委員会

**市民+野党
力あわせて**

9条守れ、戦争法・共謀罪廃止 ブレずにスジとおす 日本共産党が伸びてこそ

比例
代表は**日本共産党**

- 北朝鮮問題は、外交による平和的解決を政府をつくりましょう
- 核兵器禁止条約に参加する



4つのナビゲーション
くらし応援へ



「教育・子育て」を口実に10%!?
安倍首相は突如「教育・子育て」と国民の切実な願いを人質にとって「消費税10%を押しつけようとしています。8%増税で家計消費は冷えこんだまま。こんなときに増税すれば、家計も経済もどん底に突き落とされてしまします。増税はきつぱり中止を。」

消費税増税はきつぱり中止に
「教育・子育て」を口実に10%?!

安倍政権に退場の審判を
「森友・加計」疑惑。憲法や民主主義を軽んじる国民の民意を踏みつけにする——こんな政治はもうございません。政黨や政治家のあり方が根本から間われています。「踏み絵」を迫り、政策と理念を曲げるよう求められる党が国民にとって希望になるでしょうか。日本共産党は、「市民と野党の共闘」こそ政治を変えられる力だとして、その前進のために奮闘しています。新しい、スジをとおす日本共産党が伸びてこそ、暴走する安倍政権を終わりにすることができます。

林ひでひろプロフィール
1974年生まれ。埼玉大学大学院教育学研究科修士修了。私立高校講師、党県会議員団事務局、「しんぶん赤旗」記者をへて、現在、党県常任委員・政策委員長。

林 ひでひろ



今よりもっと! 幸せな日本をつくる!

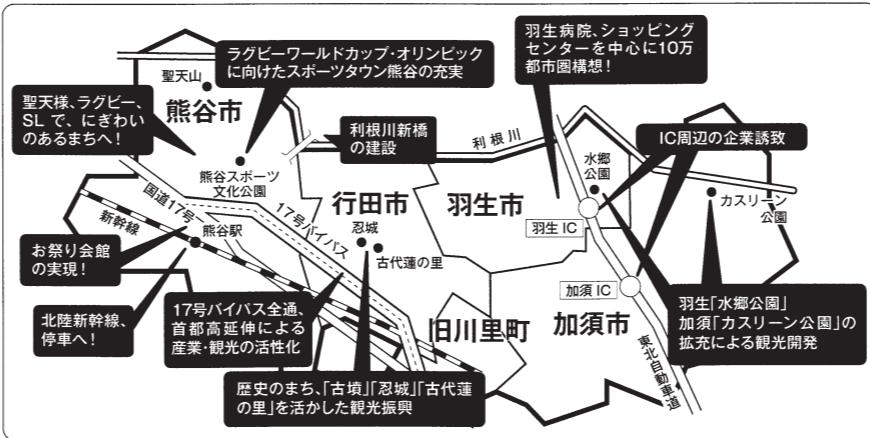
「経済+生きがい」で幸せな日本を目指す!

1. 幸せに暮らせる 働き方を実現 2. 生涯現役の 社会を実現 3. 出産・子育て 支援の充実

アベノミクスによって好景気は続いているようですが、潤ったのは株を買う資金のある人や一部の大企業です。勤労者世帯の可処分所得は2010年の43.0万円／月に対し、2016年の42.9万円／月で、増えています。既に、異次元の金融緩和と財政出動を行った結果がこれであり、これ以上の無理をすることは将来を支える世代への禍根を残すこととなります。アベノミクスを経て、私たちがやるべきことが、より明確になりました。金融政策や財政出動で短期的な経済指標を追うのではなく、一人一人の生き方に焦点をあて、あらゆる政策を「国民の幸せにつながるか」という視点をもって見直す必要があります。幸せに生きる人が増えれば、勤務意欲が高まり、良い仕事をし、生産性が向上します。家族や自分の時間が増えれば、消費が増えます。将来に希望を抱く人は、子どもに将来を託したいと思い、子どもの数が増えます。数字のためにやっているわけではないことが、結果として、数字につながっていきます。

埼玉1,000万経済圏

埼玉 720万人・群馬 200万人の中核地域として



プロフィール

1974年9月19日生まれ
熊谷市立玉井小・中学校卒業
1993年3月 埼玉県立熊谷高等学校卒業
1997年3月 早稲田大学政治経済学部
政治学科卒業
1999年9月 カナダ・マギール大学留学
2003年4月 埼玉県議会議員選舉に初挑戦
(23票差で次点)
2005年3月 早稲田大学大学院博士課程修了
2007年4月 埼玉県議会議員選舉に当選
(23,010票)
2011年1月 (社)熊谷青年会議所理事長
2011年4月 埼玉県議会議員選舉で再選
(2期目)
2012年12月 衆議院選舉出馬 次点55,663票
2014年12月 衆議院選舉出馬 次点57,299票

趣味:旅行、カラオケ(ものまね)、QRコード
映画鑑賞、茶道(師範)。
好きな言葉:「一期一会」
尊敬する人物:勝海舟
家族:妻と3人の子ども

希望の党 と森 としがく田



1 国を守り抜く

2 地域を活性化

3 農業を守り育てる

4 人づくり革命

北朝鮮による相次ぐ弾道ミサイルの発射、核実験の強行により、その脅威は一段と高まっています。現実的平和主義を掲げ、対話と圧力、そして米国との連携を図り、我が国の安全を守ることは自民党しかありません。国民の生命・財産を断固守り抜くという強い姿勢で臨みます。

アベノミクスの推進によって明るい兆しが見えた経済が地方の隅々にまで行き届くよう、地域の活性化を図ります。中小企業・小規模事業者や商店街の活性化、空き店舗の活用、若者雇用の創出などに重点的に取り組み、「地方創生」をさらに深化させます。

農家の負担軽減のため、農地の集積化・スマート農業化などを進めています。長年にわたり従事されてきた方々を「支える農業」、新しく農業に挑戦される方々を「伸ばす農業」を応援していきます。

2020年度までに、3~5歳のすべての子どもたちの幼稚園・保育園の費用を無償化します。0~2歳児についても、所得の低い世帯では無償化を進めます。さらに待機児童解消のため、子育て安心プランを前倒しし、2020年度までに32万人の受け皿を整備します。

国を守る! 地域を守る! ぶれずにまっすぐ

野 中 あつし

自民党公認 農林水産大臣政務官

埼玉県第12区



18歳から投票できます。

10月22日(日)は投票日

期日前投票期間 10月11日(水)~21日(土)

小選挙区選挙は、候補者氏名を書いて投票します。
投票用紙は、ピンク色です。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

投票日 10月22日(日)

大切にしましよう。
あなたの一票！

小選挙区選挙は、
候補者氏名を書いて
投票します。
投票用紙は、
ピンク色です。

埼玉県第12区



18歳から投票できます。



埼玉県のマスコット コバトン

仕事や旅行など投票日に予定がある方は、期日前投票をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 10月11日(水)～21日(土)

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会